

訪問看護管理者養成研修会Ⅰ期 アンケート結果

(大 阪)

一般社団法人 全国訪問看護事業協会

訪問看護管理者養成研修会 I 期 アンケート結果

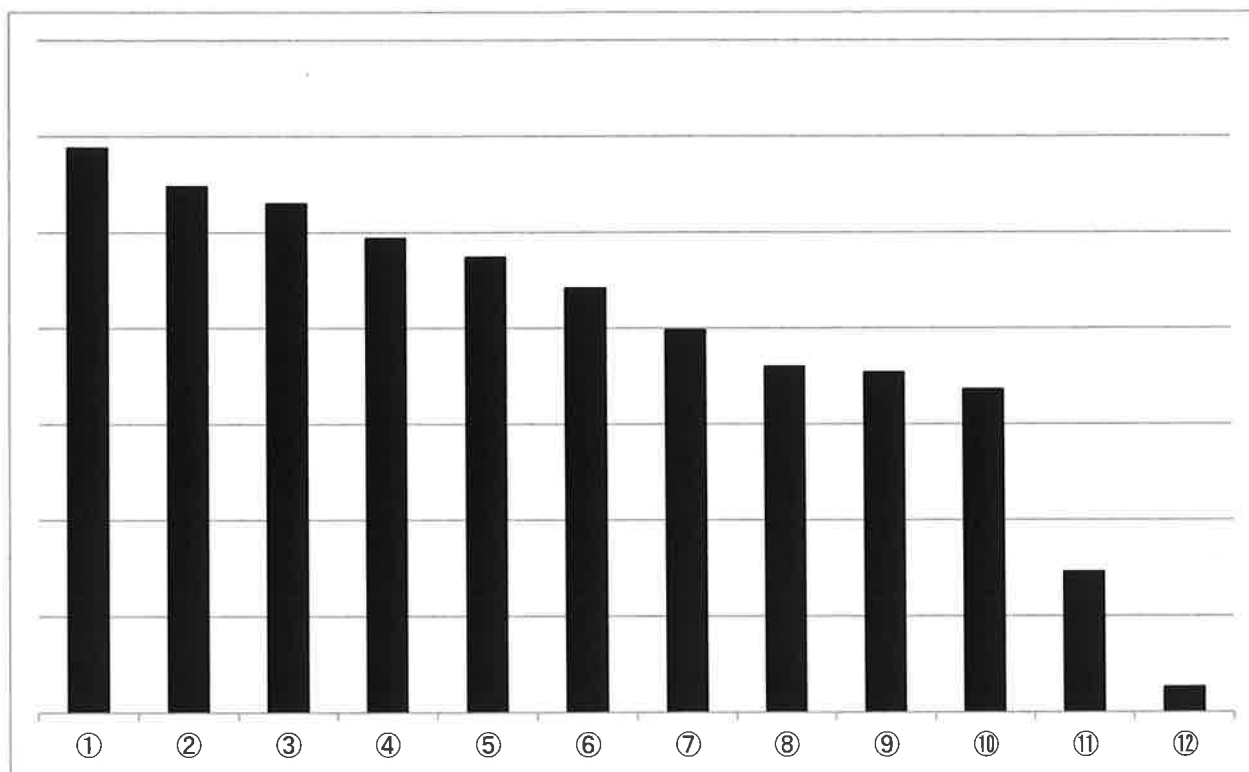
開催日:平成29年 9月14日～16日 島根ビル会議室

参加人数: 33

回答人数:31

回答率: 94%

設問 1 本研修会で獲得したい能力・知識



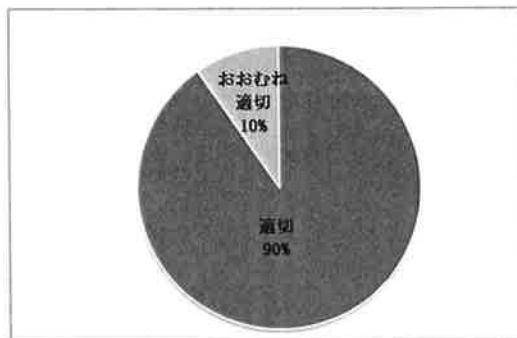
- ① 人材育成・人材管理・労務管理・モチベーション管理等のスタッフの管理能力
- ② 管理者としての基礎知識・看護管理・リーダーシップ力
- ③ 組織の経営戦略・営業・マネジメント力
- ④ 効率的な組織・システムを作れる力
- ⑤ 事業計画・予算を作成できる力
- ⑥ 財務状態を把握・分析する力
- ⑦ サービスの質を評価する力
- ⑧ 訪問看護に関連する制度・政策の理解力
- ⑨ 問題解決への論理的思考力・意思決定力
- ⑩ リスクを分析・対応する力
- ⑪ 退院支援・退院調整を行う力
- ⑫ 管理者同士の交流・仲間づくり

各講義について

訪問看護制度論① 訪問看護を取り巻く制度と政策

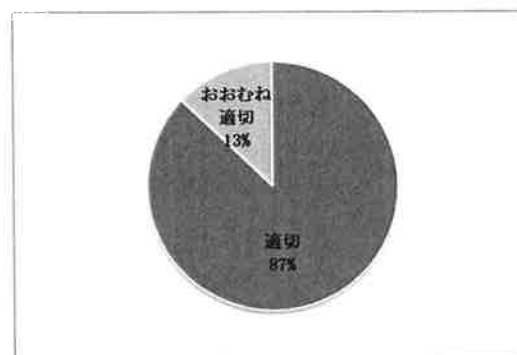
設問 2 講義内容は適切でしたか

適切	28 人
おおむね適切	3 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



講師の講義の仕方は適切でしたか

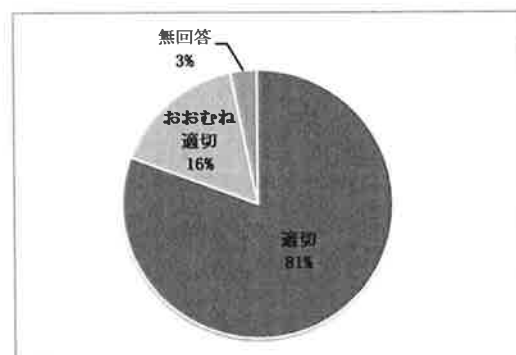
適切	27 人
おおむね適切	4 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



運営管理総論① 管理者の制度的な位置づけと役割・機能

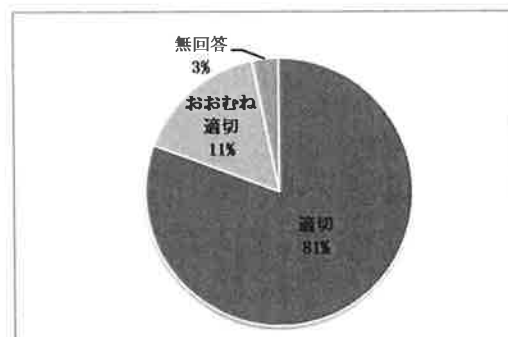
設問 3 講義内容は適切でしたか

適切	25 人
おおむね適切	5 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	1 人



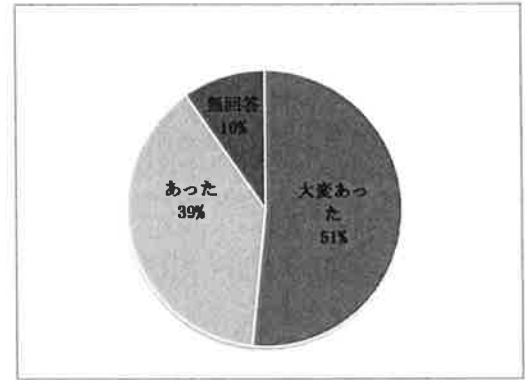
講師の講義の仕方は適切でしたか

適切	25 人
おおむね適切	5 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	1 人



設問 4 学びはありましたか

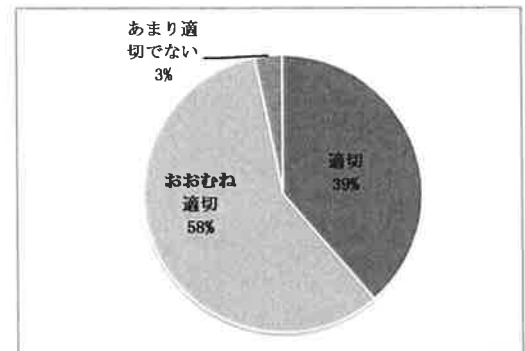
大変あった	16 人
あった	12 人
あまり適切でない	0 人
無回答	3 人



訪問看護経営・経済論① 経営状態の把握・評価(経営に関する基本的技術)

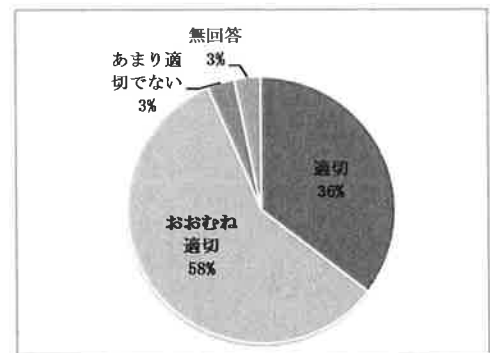
設問 5 講義内容は適切でしたか

適切	12 人
おおむね適切	18 人
あまり適切でない	1 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



講師の講義の仕方は適切でしたか

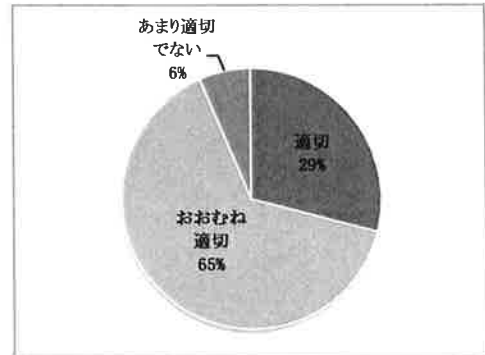
適切	11 人
おおむね適切	18 人
あまり適切でない	1 人
適切でない	0 人
無回答	1 人



訪問看護経営・経済論② 経理・財務の実際(経営に関する基本的技術)

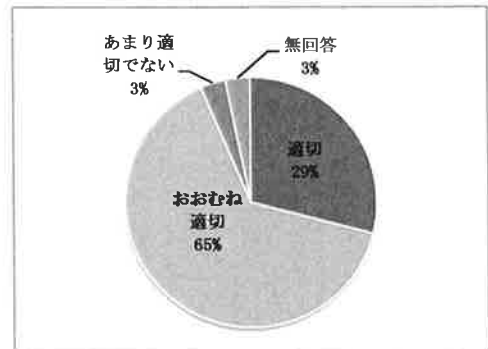
設問 6 講義内容は適切でしたか

適切	9 人
おおむね適切	20 人
あまり適切でない	2 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



講師の講義の仕方は適切でしたか

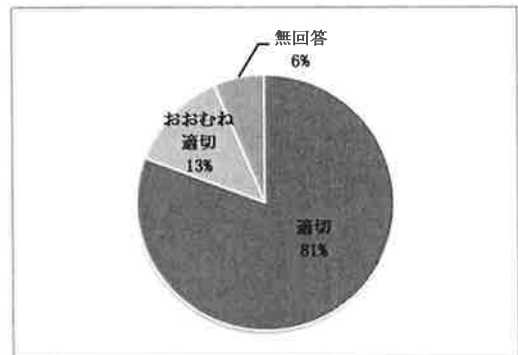
適切	9 人
おおむね適切	20 人
あまり適切でない	1 人
適切でない	0 人
無回答	1 人



訪問看護マネジメント論/情報管理論① 効率的運営のためのマネジメントシステム

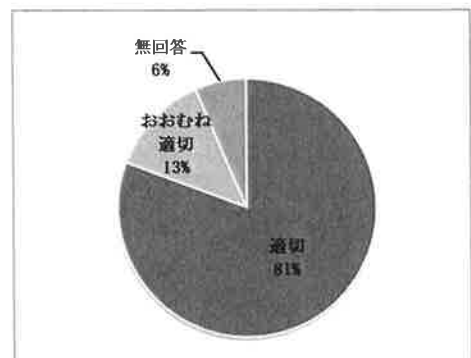
設問 7 講義内容は適切でしたか

適切	25 人
おおむね適切	4 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	2 人



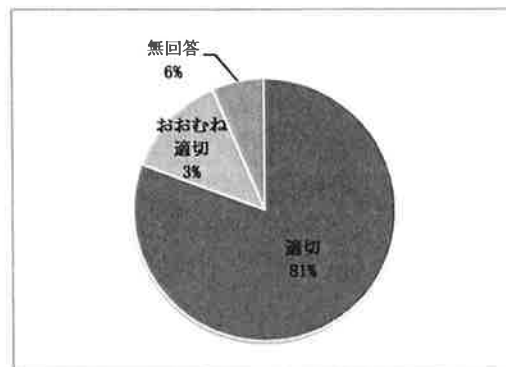
講師の講義の仕方は適切でしたか

適切	25 人
おおむね適切	4 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	2 人



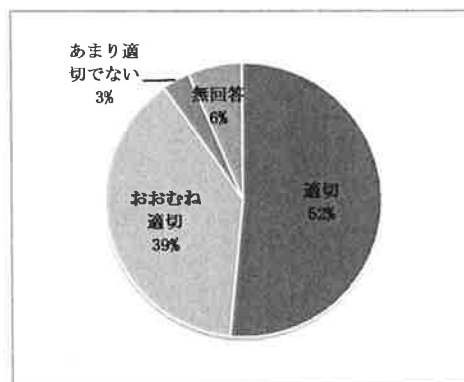
設問 8 講義内容は適切でしたか

適切	15 人
おおむね適切	14 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	2 人



講師の講義の仕方は適切でしたか

適切	16 人
おおむね適切	12 人
あまり適切でない	1 人
適切でない	0 人
無回答	2 人



ご意見

【訪問看護マネジメント論/情報管理論⑤ 退院支援・退院調整】

・「アクションプランの要素」の説明を聞いてから検討したほうが、記入方法等わかるのでスムーズだったと思う。(2)

【その他】

- ・理論的な学習をすることで、もやもやしていたものが晴れた。1つずつ実践していきたいと思う。
- ・次回の研修も楽しみ。(2)
- ・もっと多くの知識を取得したい。

訪問看護管理者養成研修会Ⅱ期 アンケート結果

開催日:平成29年10月12日～14日 会場:大阪社会福祉会館

参加者数: 32

回答者数: 32

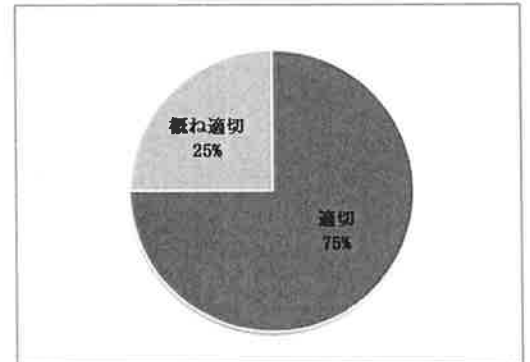
回答率: 100%

各講義について

1. 訪問看護マネジメント論/情報管理論② サービスの品質管理

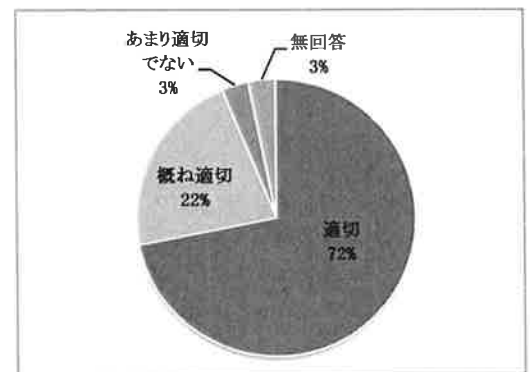
・講義内容は適切でしたか

適切	24人
概ね適切	8人
あまり適切でない	0人
適切でない	0人
無回答	0人



・講師の講義の仕方は適切でしたか

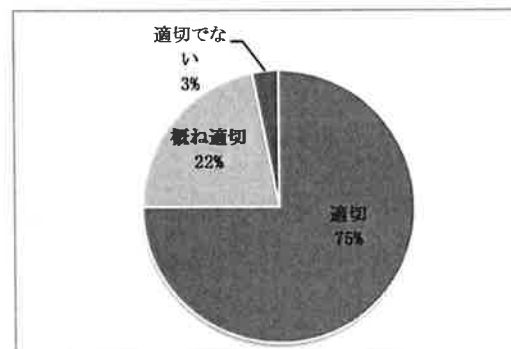
適切	23人
概ね適切	7人
あまり適切でない	1人
適切でない	0人
無回答	1人



2. 「実践的経営論① マーケティング初級編」「実践的経営論② ストラテジ初級編」
「実践的経営論③ 経営マネジメント」

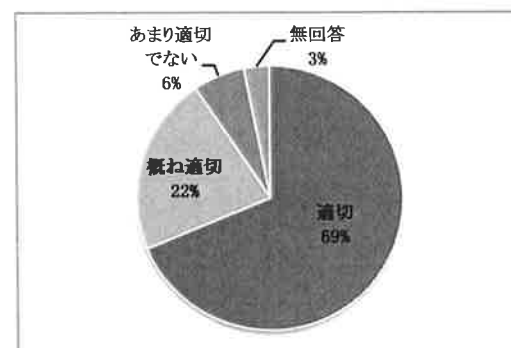
・講義内容は適切でしたか

適切	24 人
概ね適切	7 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	1 人



・講師の講義の仕方は適切でしたか

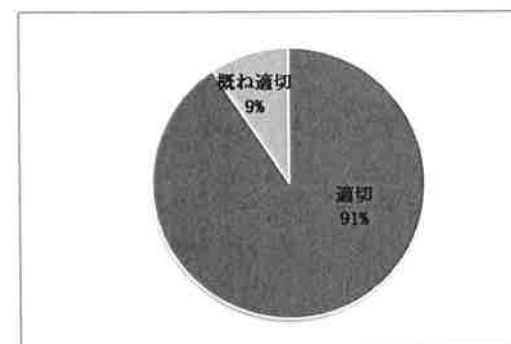
適切	22 人
概ね適切	7 人
あまり適切でない	2 人
適切でない	0 人
無回答	1 人



3. 訪問看護マネジメント論/情報管理論③ リスクマネジメント-1

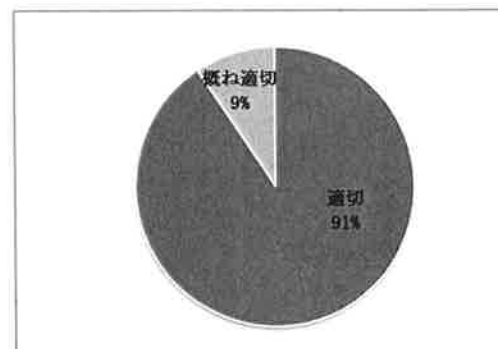
・講義内容は適切でしたか

適切	29 人
概ね適切	3 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



・講師の講義の仕方は適切でしたか

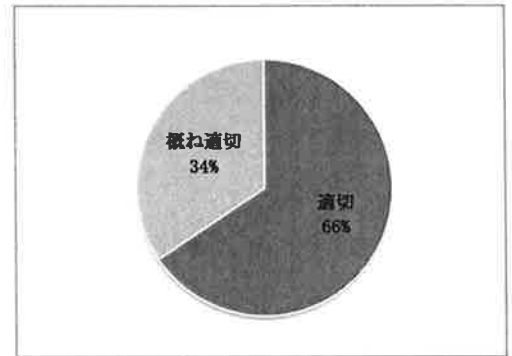
適切	29 人
概ね適切	3 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



4. 運営管理総論②/看護管理概論(看護管理に必要な知識体系、看護管理者の役割と活動)

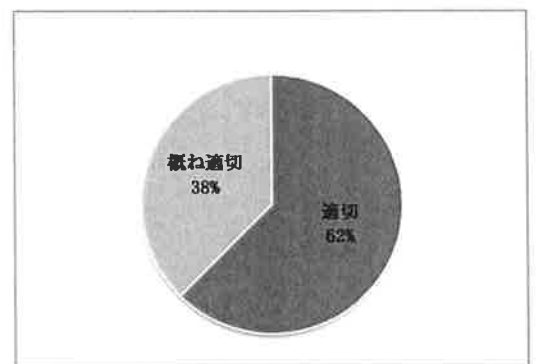
・講義内容は適切でしたか

適切	21 人
概ね適切	11 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



・講師の講義の仕方は適切でしたか

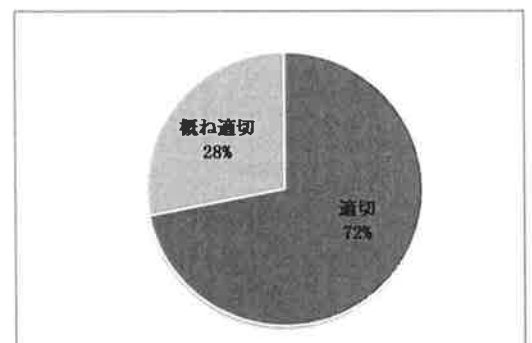
適切	20 人
概ね適切	12 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



5. 訪問看護マネジメント論/情報管理論④ リスクマネジメント-2 (訪問看護ステーションのリスクマネジメントの実際)

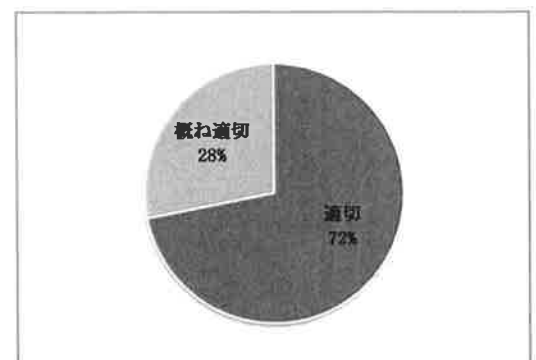
・講義内容は適切でしたか

適切	23 人
概ね適切	9 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



・講師の講義の仕方は適切でしたか

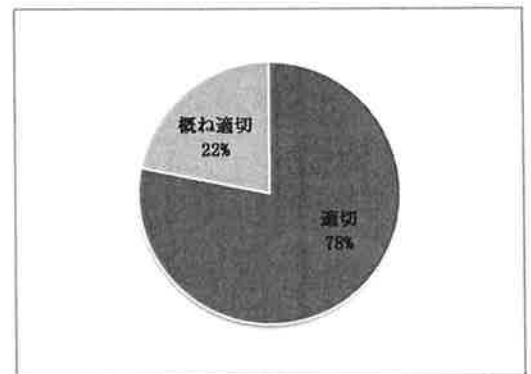
適切	23 人
概ね適切	9 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



6. 運営管理総論③ リーダーシップ論

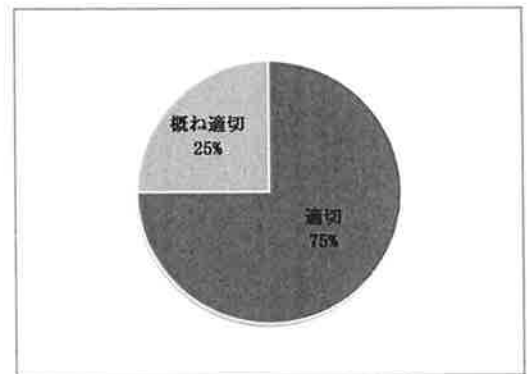
・講義内容は適切でしたか

適切	25 人
概ね適切	7 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



・講師の講義の仕方は適切でしたか

適切	24 人
概ね適切	8 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



7. ご意見

【運営管理総論②/看護管理概論(看護管理に必要な知識体系、看護管理者の役割と活動)】

・私が学習と経験で考え行っていることのエビデンスになっており、非常におもしろく、もっと聴きたいと思った。

訪問看護管理者養成研修会Ⅲ期 アンケート結果

開催日:平成29年11月16日～18日 会場:島根ビル

参加者数: 31

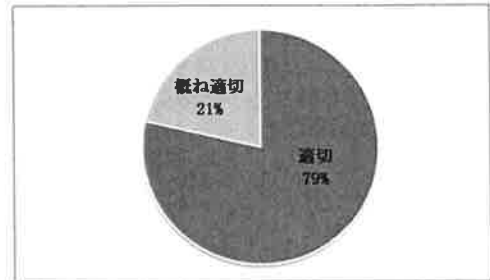
回答者数: 28

回答率: 90%

1 人材管理・育成論④ 労務管理の基礎知識

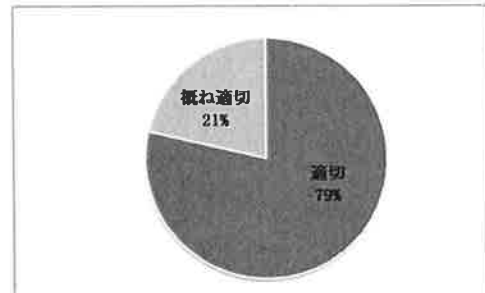
■ 講義内容は適切でしたか

適切	22 人
概ね適切	6 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人



■ 講師の講義の仕方は適切でしたか

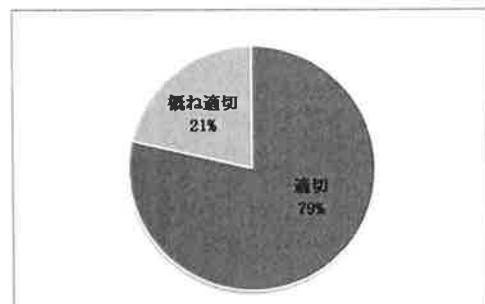
適切	22 人
概ね適切	6 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人



2 人材管理・育成論⑤ 他職種から学ぶ人材管理

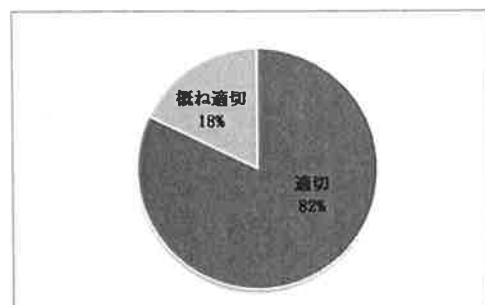
■ 講義内容は適切でしたか

適切	22 人
概ね適切	6 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人



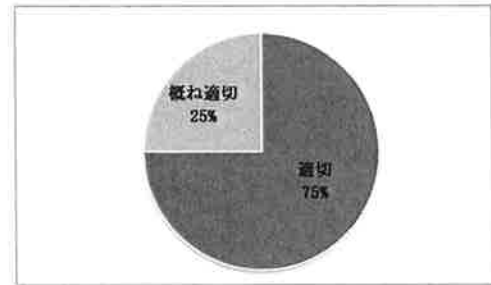
■ 講師の講義の仕方は適切でしたか

適切	23 人
概ね適切	5 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人



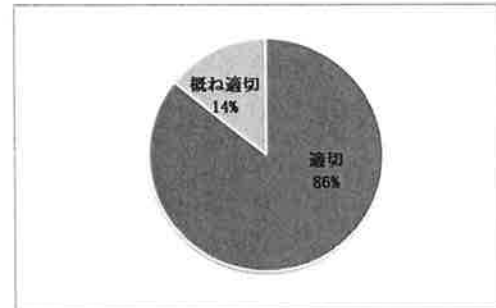
■ 講義内容は適切でしたか

適切	21 人
概ね適切	7 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人



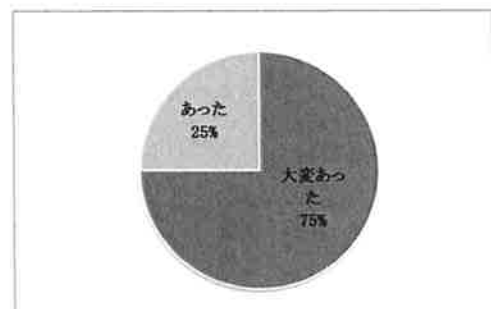
■ 講師の講義の仕方は適切でしたか

適切	24 人
概ね適切	4 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



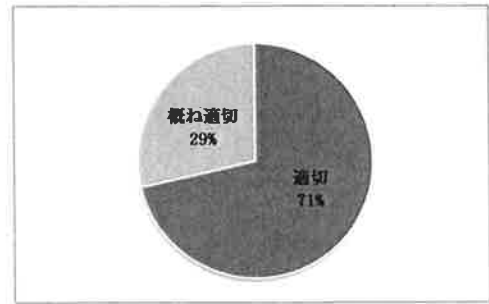
■ 学びはありましたか

大変あった	21 人
あった	7 人
なかった	0 人
無回答	0 人



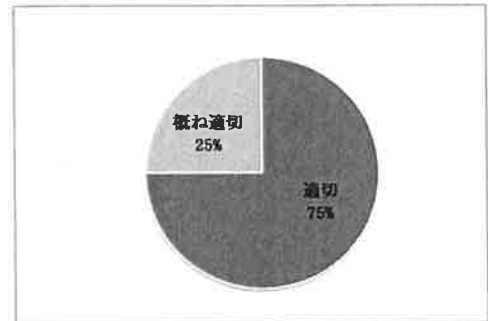
■ 講義内容は適切でしたか

適切	20 人
概ね適切	8 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



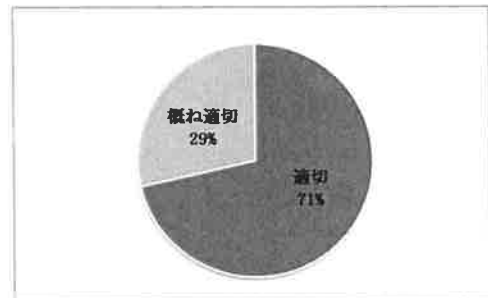
■ 講師の講義の仕方は適切でしたか

適切	21 人
概ね適切	7 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



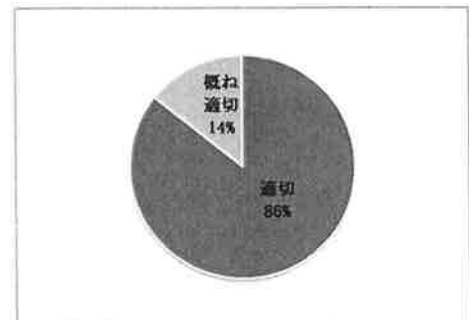
■ 講義内容は適切でしたか

適切	23 人
概ね適切	5 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



■ 講師の講義の仕方は適切でしたか

適切	24 人
概ね適切	4 人
あまり適切でない	0 人
適切でない	0 人
無回答	0 人



・とても解りやすく、楽しく学べる講義ばかりでした。

訪問看護管理者養成研修会 総括アンケート結果

一般社団法人 全国訪問看護事業協会

訪問看護管理者養成研修会 総括アンケート結果

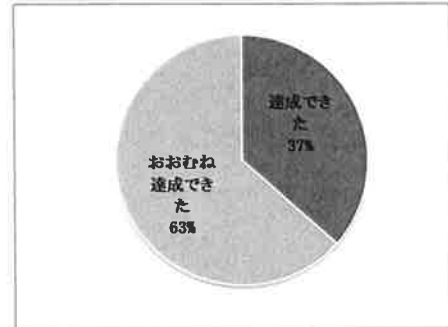
参加人数: 31

回答数: 30

回収率: 97%

■ 設問 1 研修会に参加した動機・目的は達成できましたか

達成できた	11 人
おおむね達成できた	19 人
あまり達成できなかった	0 人
達成できなかった	0 人



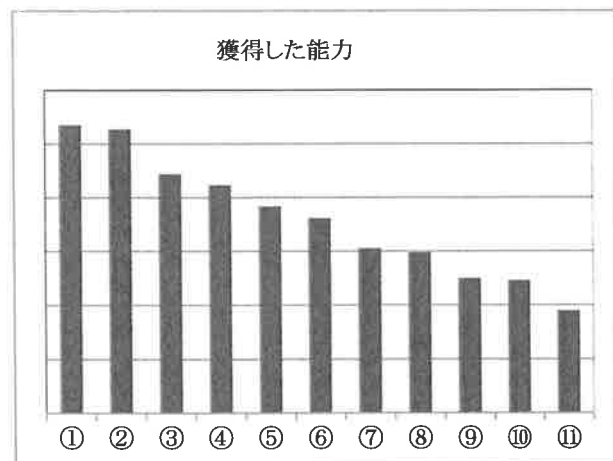
■ 設問 2 今回、管理者研修会で学んだ内容は現場で活用できる内容でしたか

活用できる	30 人
活用できない	0 人



■ 設問 3 本研修会で獲得した能力

- ① 人材育成・人材管理・労務管理・モチベーション管理等の
- ② 管理者としての基礎知識・看護管理・リーダーシップ力
- ③ 問題解決への論理的思考力・意思決定力
- ④ 組織の経営戦略・営業・マネジメント力
- ⑤ 効率的な組織・システムを作れる力
- ⑥ サービスの質を評価する力
- ⑦ 訪問看護に関連する制度・政策の理解力
- ⑧ リスクを分析・対応する力
- ⑨ 財務状態を把握・分析する力
- ⑩ 事業計画・予算を作成できる力
- ⑪ 退院支援・退院調整を行う力



【ステーション内】

- ・ 経営状態の把握→経営分析のデータ処理を行う
マーケティング→地域の分析
サービスの品質管理→自ステーションの評価
- ・ スタッフ会議の際にファシリテーションを用いた進行を取り入れる。
- ・ 経営面において管理者としての具体的な考えをまとめ、法人に対し訪問看護師の給与などを検討してもらえるよう語る。
- ・ 会議の場作りの検討。
- ・ 事業所の経営状況や訪問件数などのデータ化を行う。
- ・ チーム力を上げていくために個々の強みや弱みを知り、面接を行い、目標や計画を立てる。
- ・ フォロワーシップとリーダーシップの育成。
- ・ 組織の見直し。
- ・ スタッフとの関係作り。
- ・ ステーションの目標理念を決め、ひとつの方向に向かい、チーム力の向上を高めたい。
- ・ メンバーの意思や考えを引き出し、育成していく。
- ・ 訪問看護ステーションマニュアルの見直し。
- ・ 人材育成→新任、新卒者への講義等。
- ・ すぐに面談計画を立て、スタッフと向き合う。
- ・ ステーションの評価をしっかりと目に見えるものに残し、スタッフのモチベーションアップにつなげたい。
- ・ ステーションの目標設定時にケースの検討を取り入れる。
- ・ 財務状況について、テキストを参考に学びを深める。
- ・ スタッフ研修計画を立てるときの内容に役立てたい。
- ・ スタッフと一緒に評価し、できていないことを一つ一つできるように目標を持って成長していきたい。
- ・ 理念について、みんなにわかりやすく浸透しやすいものから始める。
- ・ 一人ひとりのスタッフと話し合い、目標を決め、来年度に伝えたい。
- ・ コミュニケーション技術の向上。
- ・ ステーションの人材育成の計画を見直したい。
- ・ 組織での目標管理。
- ・ 重要事項説明書を更新すること。
- ・ 事業所自己評価をして基盤整理をする。
- ・ 方針、長中期計画、マニュアルの見直し。
- ・ 財務状態の分析を詳しくやる。
- ・ 管理者人材採用。
- ・ ケースの振り返りをするときはスタッフが自由に意見を言えるような雰囲気を作る。

【自分自身】

- ・ 自分は管理者の器でないと落ち込んでる同事業者の管理者に、学んだ「言葉」を活かして、自信を持つよう伝えたい。
- ・ カンファレンス等でのファシリテーターとしての技術を身につける。
- ・ 間違えて理解していたことを正して実践する。

【地域】

- ・ 管理者(法人や地域のサービス事業者)の集まりに伝達していきたい。
- ・ 地域の他ステーションとのサテライト的な連携。
- ・ プチ講義を地域の他職種で。
- ・ 地域の訪問看護ステーション、連絡協議会や管理者交流会で伝達する。

■ 設問 5

研修を受講前、受講後で管理者として変化した点をお書きください

- ・全国各地で頑張っている管理者がいることを知り、相談できる人がいるという心の支えとなった。
- ・自身の役割の重要性を再認識し、管理者として担うべき役割と、スタッフに任せる部分を切り分けて今後の事業展開をしていきたい。
- ・自分がやってきたことの再認識ができた。引き続き問題意識は持ち続けたい。
- ・もっと訪問看護の認知度をあげて在宅サービスを盛り上げたい。
- ・スタッフに対する姿勢。チーム力を具体的に築いていくために、経営面からの具体策を導き出せた。
- ・気持ちが楽になった。
- ・管理者の役割として明確になっていなかった部分が再確認できた。
- ・パワーをもらい前向きになった。
- ・管理者という役割を責任を持って行うため、訪問を減らすよう副所長とも相談していきたい。
- ・管理者の役割を知ることができ、自分がこれからするべき事やできていなかったことがわかった。
- ・以前は訪問プラス管理者の仕事もしていた。受講後は「管理者は管理する」という仕事をするためスケジュールを変えた。
- ・スタッフの育て方や評価等わからないことがあってもタイムリーに本に行きつかず、全体像が見えてなかったが、今後はやるべきことがこの3冊のテキストの中にあるので、これを読み返し、指針として進むことができる。
- ・意外と楽な気持ちで参加したが、まだまだ不足のところが多く気を引き締める必要を感じている。
- ・未熟さを自覚し、より一層学ばなくてはと思った。管理者として自覚ができた。
- ・職場のモチベーションを上げるためにスタッフの意見を大事にし、管理者としての自覚をもってステーションを運営していかなければならないというやる気。
- ・経営や労務管理等の理解が深まり、それについての話を法人とすることができるようになったと思う。
- ・管理者像がより明確となった。やるべき事がわかり、モチベーションがあがった。
- ・同じ仲間がいることがわかり勇気付けられた。
- ・自分を分析し、客観的に見れるようになった。
- ・発想の転換ができるようになった。
- ・管理者として孤独感のような感情を持っていたが、しかたのないことで、自分のおかれた環境は恵まれているということを実感し、意識の変化があった。
- ・頭の中で思い描いていただけでは何も進歩がないことを学んだ。
- ・「ねばならない」という自分で決めた管理者像に縛られていた。自分だけが大変と思っていたが、スタッフを信じて待ち、ステーション全員でリフレクションして前進していく大切さを痛感した。
- ・精神的に疲れていたが、また頑張ろうという気持ちになれた。
- ・管理者としてできている点、できていない点、知らない点が明確になった。
- ・管理者としての地盤が固まっておらず揺らいでいたが、ステーションのためにいい管理者になろうと認識できた。
- ・受身的であったと思うが、必要なことはきちんと発信していこうと思った。
- ・一人ひとりのスタッフのスキルアップの方法に気付いたのできちんと対応したい。
- ・人を育てるという役目を意識できた。
- ・一緒に働くスタッフに感謝し、モチベーションをあげて頑張っていきたい。

■ 設問 6

今回開講された科目に追加した方がよい科目があれば、お書きください

- ・全てを網羅した内容なので十分である。

■ 設問 7

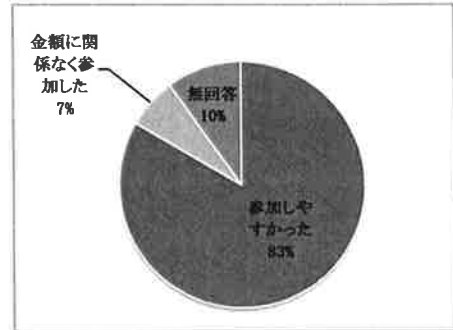
今回の講師以外で講義を受けてみたい講師がいる場合には、講師名とどのような内容の講義を受けてみたいかお書きください

- ・山田雅子先生…とてもよい講義と聞いていたが変更になってしまったため
- ・平原先生(あすか山訪問看護ステーション)
- ・宇都宮弘子氏
- ・山田雅子氏

■ 設問 8

今年度は日本財団の助成で、参加費が従来の価格の半額となりましたが、そのために管理者研修会に参加しやすくなりましたか

参加しやすかった	25 人
金額に関係なく参加した	2 人
無回答	3 人



■ 参加しやすかった理由……

- ・研修費の予算が決まっているため(2人)
- ・法人の許可が得やすかった。(9人)
- ・宿泊費等の負担もあるので助かる。(2人)
- ・元の金額であれば参加しなかったかもしれない。(2人)
- ・金額がリーズナブルなのでとても参加しやすかった。
- ・気負いなく受講できる金額だった。
- ・高額だと申込みにくい。
- ・法人より2名で参加することができ心強かった。

■ 金額に関係なく参加した理由……

- ・学びたかったから。
- ・県の助成事業だった。

■ 設問 9

今回の研修会を受講いただいた方を対象に、来年7月に「管理者養成研修フォローアップ研修会」を開催します。その中の特別講演について、現在検討しておりますが、内容や講師の希望があればお書きください

- ・単に利用者や家族ケアにとどまらず、地域包括ケアに基づき地域を巻き込んで、訪看ステーションが主として「何か」を行っている事業所の話
- ・青山学院大学の原監督
- ・岸英光「パラダイムシフトコミュニケーション」…コミュニケーション能力やモチベーションの上げ方
- ・秋山正子先生
- ・宇都宮宏子氏
- ・山田雅子先生
- ・山田雅子先生
- ・炎の講演家「鴨頭嘉人さん」

■ 設問 10 9日間を振り返り、研修会全体のご意見があればお書きください

- ・ 本当にためになる、そして楽しい研修会だった。フォローアップ研修会も参加したい。
- ・ 未経験で始めた訪問看護ステーション、そして管理者という重責に、自分のやるべき事や知っているべき事が何なのかを学ぶ時間もなくてやってきた。受講中は解ったつもりだったが、テストをすると全く理解できていないことにガクゼン！としながらも、目指すべき管理者像はしっかり持てた気がする。
- ・ 全国で頑張っている仲間がいるということ、悩むことで成長できたこと、行き詰ったときの解決方法など、同じ悩みを共有できた事がとてもうれしい。グループワークで切り口や色々な考え方を学ぶことができた。
- ・ 自分の解らないことが明確化され、実際にどう動いていかなければならないのかが具体的になり、実践と繋がりやすかった。
- ・ 講師、参加者と楽しく学習できた。
- ・ 改めて「管理者として」を振り返ることができ、自信を持って続けられる気持ちになった。勇気付けてもらった研修だった。
- ・ とてもよい学びとなった。9日間お世話になり、ありがとうございました。楽しく、そして参加できてよかった。
- ・ 漠然とした不安や不明瞭だった事、解決できないと思っていた事が、たくさんの管理者の方々の話を聞くことでスッキリした。
- ・ たくさんの方達との交流がありモチベーションがあがった。
- ・ 9日間の学びをできるだけ復習し、ステーション運営に役立てたい。
- ・ 研修が全く苦なく終了でき、とても勉強になった。
- ・ 中身の濃い内容で、たくさんの刺激と学びがあった。
- ・ 開催時期、開始時間等とても参加しやすかった。
- ・ 管理者は孤独であると思いついていたが、みんながいろんな悩みを話せる場があったことで、その思いが解消できた。
- ・ 管理者になってからの自己の活動を振り返ることができ、苦手なところやこのままで良いところがわかった。大変勉強になり参加してよかった。
- ・ 楽しい研修だった。ありがとうございました。
- ・ 3日間ずつという形で参加しやすく、間が空くことで考えることもできた。
- ・ いろんな管理者の話を聞いて頑張る力をもらえた。参加できて本当によかった。
- ・ 管理者になって15年目なのでもっと早くこのような研修に参加していればと思った。今からでも遅くないので学んだことを活かしたい。
- ・ フォローアップ研修は違う県で行ってほしい。(なかなか旅行できないため)